

## 学力向上に向けて全職員で共通理解・共通実践を！

全国学力・学習状況調査結果を踏まえ、各学校では子供たちの学力向上のために、毎日の授業に取り組まれていることと思います。調査結果から見られた課題を把握し、その解決に向けた授業づくりを行っていきましょう。

### 管内の結果から見られる共通課題

- ☆根拠を明らかにし、筋道を立てて説明をすること
- ☆学習内容を日常生活と結びつけること

この課題を解決していくためには・・・？

授業で、自分の考えを説明する活動の改善が必要では？

生活経験と結び付けた授業場面の工夫をしてみよう！



各学校で見られた課題は、どのようなものだったのでしょうか。これまでの学校の取組を振り返り、授業改善の方法や、授業以外の取組など共通理解したことを活かし実践していきましょう。

### 「自ら学び続け 学び合う子供」 ガイドブック Version.1



令和4年5月  
西部教育事務所

でも、どんな授業を進めていけばいいのだろう？

そんな時は、「自ら学び続け学び合う子供」ガイドブック！

「学び」のある授業づくり

「書く活動」の具体的な視点

授業を学ぶにする教師の役割



ガイドブックは、西部教育事務所HPに掲載しています。

ガイドブックには、日々の教育活動の中で取り組むことができる内容を記載しています。ぜひ、授業づくりのヒントにしてください。

今年度は、国語、算数・数学、理科の調査が行われましたが、他教科でも各学校の課題を解決するための授業づくりを行っていきましょう。学校全体で共通実践していくことが子供たちの力につながります！

## 「つ・な・が・る研修会」に参加してみませんか？

経験年数3年目までの先生方を対象に、毎月1回集型とリモートの併用で研修会を行っています。

- つ…これから一緒に働く仲間とつながってませんか？
- な…ひとりでなやまなくて、同じなやみをもつ人と話してみませんか？
- が…がっつり学習会じゃなく、ゆっつらっと参加しませんか？
- る…参加者どうして語る、新たな知識を得る会を一緒に作りませんか？



今年度、第5回の研修会までに、**47名**の先生方が参加されました。

第5回までのテーマ 「3か月たって思うこと」「夏休みにやっておきたいこと」「この夏休みにしたこと」「一年の折り返しのこの時期に思うこと」「生徒指導、生活指導、こんなときどうする？」

日ごろの取組や、困っていることなどを気軽に出し合い、話し合われています。

### 参加者の声



同年代の方と気軽に話ができて、リフレッシュできました。つながりができてうれしかったです。ありがとうございました。

多忙で余裕のない中で、同じ境遇の先生方と話し、悩んでいるのは自分だけではないんだと少し気が楽になりました。

参加者が「つながる」研修になることや先生方の意欲に「つながる」ことを目指しています。気負わずに御参加ください。1度だけでも参加OK。相談だけでも参加OK。これからはじめてでも参加OK。

16:30以降は、ゆっつらトークで個人的なお悩みごとの相談にも対応いたします。

## 法の定義に基づいたいじめの認知ができていますか？

### いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）

第二条 この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

西部教育事務所管内における今年度8月末までのいじめの認知件数は、小学校511件（昨年比+110件）、中学校182件（昨年比+38件）です。認知件数は、前年度と比べて大きく増加していますが、これは、各学校が「いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解消に向けた取組のスタートラインに立っている」（文部科学省通知H27.8.17）状態にあることを示すものです。

8月末集計	R3	R4	前年比
小学校	401件	511件	+110
中学校	144件	182件	+38

しかし、いじめ認知件数「0」の学校が、小学校・中学校ともに数校ずつあります。また、県標準様式のアンケート調査でしかいじめの認知・認知ができていない学校もあります。

1回だけのちょっかいは「いじめ」？

本当にいじめは0？見逃しはないのかな？

いじめの捉え方に職員間で差がある？

アンケート以外でいじめを発見できる？



もう一度、法の定義に基づいたいじめの認知をできているか、再確認をしてみましょう。